自民党 五輪会 静岡県議会報告 第3号

自民党県議会一期生会

私たちは、自民党県議団議員同期5名です。

私たち5名は、皆様から付託された県議会議員という重責を、初心を忘れず研鑽を積み重ね、個人の力を結集し、チームとなりながら積極果敢に政治課題や地域課題に取り組む特徴であり続けると誓い、五輪会としました。

左から 落合 敏郎　中沢 公孝　鈴田 宏行　岩井 正浩　竹内 真誠

大野一議長、鳥山正秀幹事長と共に

平成20年の活動目標　医大等医師養成機関の誘致をめざす!

県内の医師不足解消のために、県民の医療水準の上のために、どうしても県内に浜松医科大学の他に医大等医師養成機関の誘致が必要と考えております。

視察研修レポート 五輪会として毎月勉強会や各地への視察調査を活動を行っています。

神戸視察（2月）

人と防災未来センター

阪神大震災の教訓を後世に残し、復興における シンボル。
年間50万人以上の来館者。

三木総合公園陸上競技場

観客席の下部は弾着衝撃に なっており、米、保管住宅、トイレなど災害時の備品も常備。

浜松地区視察（4月）

浜松ホトニクス（株）中央研究所

基礎研究部門の中心で、最新の光技術で人類の未知未踏の世界に挑んでいます。

（株）宗丸園

地域ぐるみの「企業＝福祉＝農業」の連携で障害者の雇用拡大に努める、内閣総理大臣賞受賞

連絡先にて緊急要望会活動

教育基本法改正について

義務教育現場の生の声を現役教諭から聞く（落合県議事務所）

経済・雇用視察（6月）

大都市海ドーム

秋田杉を使って造られたドームは高さ178mと本国では世界最高のスパン。

岩手県議会

「いわて希望創造プラン」を作成し、雇用構造の改善や人口転出への課題解に取り組む。

能代風力発電所

東北自然エネルギー株は環境にやさしい、風の国、地域性を活かし、海岸沿いに24基の風力施設。

静岡県議会　建設委員会説明　落合愼悟

7月2～3日建設委員会が開催されました。11人の委員で構成され、委員長と2人の副委員長がいます。当局が付託された議案と建設部関係の事業状況説明をします。次に委員から議案や建設部関連の質問をします。落合委員は議案の港湾管理条例一部改正、静浜流域下水道土木工事委託契約、太田川ダム土木工事請負契約の一部変更について、また建設部関係では建設工事請負契約における単品スライド条項の運用、建設工事入札で地元建設業協会・設備協会の意向を受入れ要望、東名焼津吉田ICへの新設IC設置調査の進捗状況、志太中央幹線国道1号付近の測量調査の件など10項目質問をしました。

7月2日建設委員会　落合議員質問中。
衛門建設部長以下50人余の執行部は管理局 建設支援局・道路局・河川砂防局・港湾局 都市局・農地局・森林部、収用委員会です。

建設部　緊急的課題への取組について

詳細につきましてはお問い合わせください。

1.公共工事の品質確保の促進
2.建設工事請負契約約款における単品スライド条項の適用
3.道路整備財源を取り巻く動きと県の取組
4.緊急輸送道路の橋梁の耐震補強
5.一般国道136号（伊豆市土肥地区の地滑り災害
6.新台風直撃に備えた道路整備事業
7.緊急河川改善事業
8.緊急海岸環境改善事業

建設部　重点事業実施状況について

1.新東名高速道路
2.中部横断自動車道建設
3.伊豆縦貫自動車道建設
4.三遠南信自動車道建設
5.地域高規格道路
6.橋梁の維持管理
7.太田川ダムの整備
8.河川整備基本方針・整備計画の策定
9.低地地域河川の治水対策
10.遠州灘沿岸の侵食対策
11.伐採後の適正更新
12.土石流対策の推進（土石流、地滑り、がけ崩れ対策）
13.次世代土木総合防災情報システム
14.浜名湖におけるブルシャーポート対策
15.湾水浄の整備
16.田子の浦港・御前崎港の整備
17.適正都市計画法への対応・方針
18.景観整備の推進
19.都市計画道路「伊豆大仁線」新設の結果
20.地盤調査の実施
21.東部コンベンションセンター整備事業
22.鉄道高架事業
23.生活排水処理の推進
24.県営都市公園の整備と管理運営
25.浜名湖ガーデンパーク「花の美術館」に係る協定締結の現状
26.農山村整備みらいプランの推進
27.国営土地改良事業の推進
28.一社一村しずおか運動の推進
29.地籍調査の促進
30.担い手育成を支援する農業経営基盤の推進
31.農業水利施設の保全更新
32.農地・水・環境保全向上対策の推進（愛称募集）
33.東富士演習場対策（富山治水事業）の推進
34.農山村総合整備の推進
35.優良農地確保における現状と対応
36.森の力再生事業の取り組み状況
37.社会全体が支える森林整理の仕組みづくり
38.静岡県における森林吸収源対策
39.静岡県保安林整備計画の策定
40.山地災害の発生を軽減する取組
41.森林土木工事における労材の有効活用
42.利用を前提とした森林整備の推進
43.林道事業における木材事業の状況